

人材育成セミナー 開催報告



まちづくりの種

川連の宝物をみんなで再確認!

川連地区は漆のまち。漆器店や仏壇店などが数多く存在する個性的なまちです。このまちを大きく3つのエリアに分けてまちあるきを行い、発見した宝物を今後どのようにまちづくりにつなげていくかを考えました。今回は子供たちや高校生も数多く参加してくださり、和気あいあいと多様な視点でまちを見ることができ、とても有意義でした。

開催日：令和3年7月4日(日)
会場：湯沢市川連漆器伝統工芸館

〈当日のプログラム〉

- 9:00 オープニング
- 9:15 ゆるやかな関係づくりゲーム
- 9:35 講義「地域の資源を再発見する方法とまちづくりの実践」
- 10:05 まちあるきガイドス
- 10:15 チームの作戦会議
- 10:30 まちあるき(まちのたからもの探し)
- 14:00 会場に戻る～休憩
- 14:15 資源調査のまとめ作業
- 15:45 グループ発表
- 16:10 講座全体のふりかえり～クロージング
- 16:30 終了

セミナーでのスナップ



まちの中にある大きな漆の木



まちあるきの様子



グループの成果を発表



今年度の成果

大館コース班

タイトル: いいとこ見つけ
漆器街道大館

【発見したまちの宝物】

- かりんとう、いーな館
- やまりん
- うるしの木
- 川連漆器
- マンホール
- 神社
- 空き地



久保コース班

タイトル: 伝統産業の新たな挑戦と
これからのまちづくり

【発見したまちの宝物】

- 栃の大木
- OM lab
- 神明社
- 高橋利兵衛宅跡地
- 友好的な人々
- 家に草花が多い
- まっすぐ進めない道路、他



野村コース班

タイトル: 野村周辺昔ものがたり

【発見したまちの宝物 Best 5】

- ①秋田仏壇創始者宅
- ②烏帽子橋神社
- ③古城跡
- ④菅原道真のほころ
- ⑤後藤逸女の石碑



湯沢市人材育成セミナーを終えて

大滝 聡 (講師)

私も皆さんと一緒に川連のまちを歩かせていただきましたが、最初に会った漆の大木を初め、まちの個性が際立つ漆器店や工房が数多く存在することに驚きました。しかも海外のデザイナーと連携しながら商品開発を行う先進的な取り組みもお店の方から直に聞かせていただき、これからの川連のまちづくりに大きな可能性を感じました。

今回のセミナーでは小さなお子さんや高校生たちも一緒に参加してくださったお陰で、まちを見る視野が広がったように思います。また古地図なども参考にしながら歩いたお陰で、まちの成り立ちや歴史も感じ取ることができました。

まちを知ることはまちづくりの第一歩です。まちの宝物もお荷物も全員で受け止め、それをまちづくりの種にしていくことが重要なのです。

【お問い合わせ先】 湯沢市協働事業推進課

TEL 0183-55-8249 (直通)

Eメール: kyodo-gr@city.yuzawa.lg.jp

企画・編集 有限会社オム・クリエイション (湯沢市より受託)



5人のまちづくりコーディネーターのふりかえり

五十音順

阿部 幸樹さん

今回の「まちあるき」は初めて旧湯沢市以外での開催。それだけでも新鮮な気持ちで臨むことができたが、参加者も老若男女多彩で個性的な皆さんで今までとはまた違ったまちあるきでした。

川連地区はよく通る地域ですが着眼点を変えるだけで全く別なものに見えたりして、改めて驚きと発見がありました。

特に今回の参加者の皆さんは地域のことをよく知っている物知りさんが多く、そのお話を聴いているだけで楽しく過ごせました。こういった方々も「まちの宝」だと思います。



柿崎 清さん

今年度の人材育成セミナーは「まちあるき」の場所を湯沢市旧市内から川連地区に移動し、川連自治区の皆さんのご協力を得て30名というたくさんの参加者の下、開催できましたし、5人のコーディネーターの共通した要望事項であった若い人たち(高校生を含む)の参加も実現し、非常に意義のあるセミナーになったと思います。

来年度以降も若い視点で「湯沢の良さ」を再発見・再認識できる機会とし、魅力ある湯沢のまちづくりに対する具体的な提案をしてもらった絶好の機会としていきたいものです。



佐藤 香代子さん

今回はコース担当となりました。川連町自治区の方々の知識と情報に大いに助けられ、充実した下調べを行うことが出来ました。参加者も、小学生～高齢のバランスが取れ、これから地域を担う者と伝承する側で良い交流が出来たのではないのでしょうか。今回も多くのことを勉強させていただき、大変有意義なまちあるきでした。ありがとうございました。

短い時間でしたがコーディネーターの一人としてお手伝いさせていただけたことに感謝いたします。今回のセミナー、大変お疲れさまでした。そしてありがとうございました。



菅 善徳さん

裏路地が面白い!特に普段は地域住民しか通らないであろう生活道路ですね。そこには派手に装飾された看板などは無い代わりに古くから信仰されている石碑や昔から地域住民が大切にしてきたであろう宝物がひっそりと佇んでいたりします。

「あの石像は何ですか?」地域住民へ聞いてみると「昔はよくここで肝試しをしたもんだ」と皆が口を揃える。そこには住民だけが知る思い出がありシビックプライドさえ感じた。ヒアリングで見えた宝。



寺田 純二さん

この地域は漆文化が盛んで、漆器工場や職人さんと会うと独特の匂いがするときがあります。

今回、初めて町の中に立ってある漆の木を見ました。ところどころに職人が漆を取り出した跡があり、「仕事前にあの木に登って漆を取り出して作業をしているんです」と聞いた時には感動しました。昔から川連漆器は高級な物と言われ、祝いの引き出物として重宝されていました。

また、まちあるきの途中で見学した仏壇製造会社の会社の一角には、洋菓子工房とニュースタイルの漆器工房があり伝統工芸の新たな挑戦がみられました。

時代の流れと共に伝統工芸が衰退していくなかに、次代を担う若いアーティストが職人と力を合わせ新たな商品開発に取り組む姿はまちを歩いて声を聞かなければ知り得ない貴重な体験でした。

地域には、まだまだ知り得ない資源が豊富にあります。

